

# FY19-2 経営概況説明会

## CEO Explanation

Creating New Customer Value through Innovations **新たな顧客価値の創造**



淡輪 敏

Tsutomu Tannowa

Mitsui Chemicals Inc.  
President & CEO

Nov 15, 2019

# Contents

- ▶ **Business Performance**  
19年度上期決算と19年度見通し
- ▶ **Topics on Targeted Business Domains**  
ターゲット事業領域のトピックス
- ▶ **Topics on Sustainability**  
ESGトピックス
- ▶ **Financial Overview**  
財務状況
- ▶ **Management Target for Sustainable Growth**  
持続的成長に向けて

## 0→1 MAKE IT HAPPEN

2025長期経営計画「VISION2025」を実行に移してから、2019年度は3年目になります。

この間、世界の情勢は米中貿易摩擦から、産業界では100年に一度と言われる大変革など、事業環境に大きな変化が押し寄せています。

この厳しい外部環境の変化によって、足もとの当社の業績も悪化を避けることはできず、その結果は謙虚に受け止め、短期的にはいくつか改善策を進めております。

しかし、重要なことは中長期的な目標、つまり「ポートフォリオ変革」を成し遂げることです。立てた戦略に基づき、実行してきた投資や新製品・新事業開発をブレずに着実にやり遂げていきます。

地球環境の課題は、この数年深刻さを増し、持続可能な社会の実現に向けて化学産業の果たす役割はますます重要性を増しています。当社は、この責務を果たすべく、広く社会課題の解決に向けてグローバルにワンチームとなって取り組んでまいります。

2019年11月15日

淡輪 敏

## 19年度は市況悪化、事故等の要因により減益

(単位：億円)

摘 要	FY2017	FY2018	FY2019		比較	
	Results	Results	1H Results	Outlook	FY17→FY18	FY18→FY19
売上高	13,285	14,829	6,749	13,650	1,544	△ 1,179
営業利益	1,035	934	345	840	△ 101	△ 94
営業外損益	67	96	△ 19	△ 50	29	△ 146
経常利益	1,102	1,030	326	790	△ 72	△ 240
特別損益	△ 160	23	△ 93	△ 130	183	△ 153
当期純利益*	716	761	118	420	45	△ 341
為替レート(円/\$)	111	111	109	109	0	△ 2
国産ナガサ(円/KL)	41,900	49,400	42,800	41,900	7,500	△ 7,500

\*「親会社株主に帰属する当期純利益」の意。後続スライドも同様

(単位：億円)

セグメント	FY2017	FY2018	FY2019		比較 FY18→FY19
	Results	Results	1H Results	Outlook	
モビリティ	423	427	198	410	△17
ヘルスケア	108	136	60	145	9
フード&パッケージング	199	178	79	195	17
(ターゲット事業領域計)	730	741	337	750	9
基盤素材	389	278	49	175	△103
その他 (全社共通費用含む)	△84	△85	△41	△85	0
合計	1,035	934	345	840	△94

- 景気減速の中、**ターゲット事業領域の利益成長は継続**
- 基盤素材は、エチレンセンターの安定収益確保もフェノール・アセトン市況の上期大幅下落、トラブル・天災なども重なり、減益に。**

(億円)	FY15 Results	FY18 Results	FY19 Outlook	FY21 Target	VISION 2025
Sales	13,439	14,829	13,650	16,700	20,000
営業利益 (ROS)	709 (5.3%)	934 (6.3%)	840 (6.2%)	1,400 (8.4%)	2,000 (10%)
当期純利益	230	761	420	1,000	—
ROE	5.8%	14.3%	7.5%	→	10%以上
ROIC*	4.9%	6.0%	—	7.5%	8%以上
Net D/E	1.03	0.68	0.7	→	0.8以下
総還元性向	34.9%	39.0%	30%以上	→	30%以上

\*ROIC：投下資本利益率 = 税引後営業利益/投下資本



# 景気減速下も成長3領域は安定収益を確保

下振れリスク低減

収益安定化

成長軌道

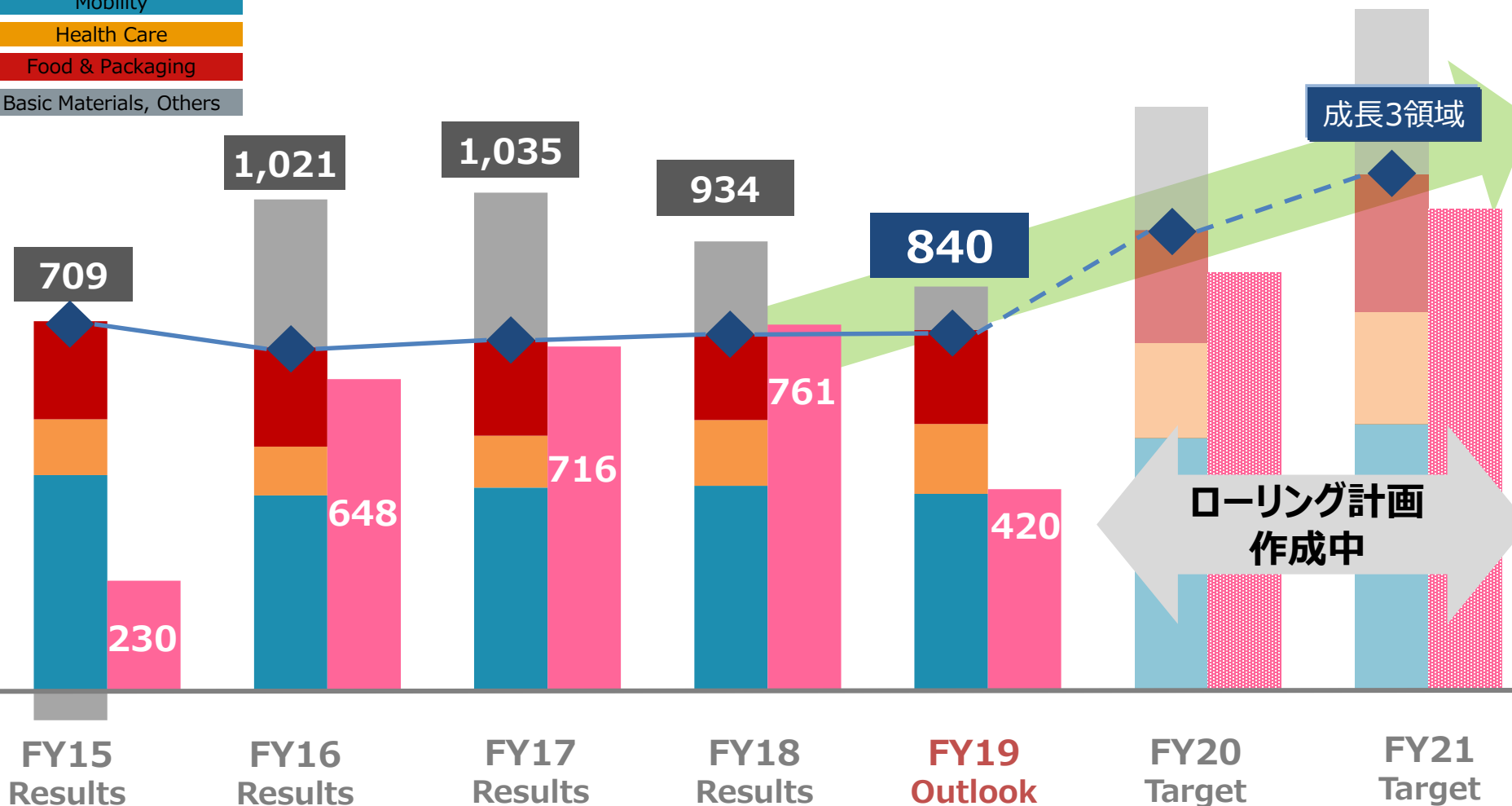
(単位：億円)

Mobility

Health Care

Food & Packaging

Basic Materials, Others



19  
年度の課題  
8 ISSUES

## 事業戦略

## ① 成長3領域の拡大・成長

投資案件の拡充、周辺事業進出等の事業拡大  
需要に対応した設備能力の確保

## ② 次世代の新事業の育成、新製品創出の加速

## ③ 基盤素材事業の更なる競争力強化

## 工場基盤

## ④ IoT、AI等の先進技術活用による工場基盤の強化

## ⑤ 安全確保の徹底、安全文化のグローバル展開

## マネジメント

## ⑥ 投資の確実な回収と在庫管理強化

## ⑦ グループ・グローバル経営の基盤強化

## ⑧ ESG経営の推進





# Contents

- ▶ **Business Performance**  
19年度上期決算と19年度見通し
- ▶ **Topics on Targeted Business Domains**  
ターゲット事業領域のトピックス
- ▶ **Topics on Sustainability**  
ESGトピックス
- ▶ **Financial Overview**  
財務状況
- ▶ **Management Target for Sustainable Growth**  
持続的成長に向けて

# モビリティ

エラストマー、機能性ポリマー  
機能性コンパウンド、エンブラ

01

成長3領域

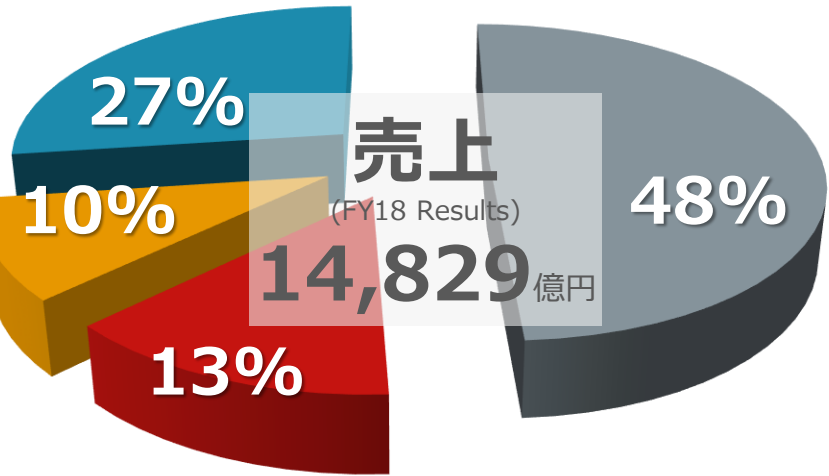


# ヘルスケア

メガネレンズ材料、歯科材料  
不織布、パーソナルケア材料

02

成長3領域



# 次世代

エネルギー、メディカル  
アグリ、IoTソリューション

04

創出・育成



# F&P フード&パッケージング

パッケージ材料、コーティング材料  
農薬、種子

03

成長3領域



# 基盤素材

フェノール、PTA/PET、  
ポリオレフィン、ポリウレタン他

05

競争力強化





# 》》Mobility

総合力を駆使したソリューションの提供



## 自動車生産台数の成長鈍化も、樹脂化の拡大で前年並みを保持

FY19自動車生産台数見通し

FY19当社G販売見通し

\*IHS市場予測

▲4.8%

▲0.6%



## North America

(Market: ▲0.5%)

Growth Rate

±0% →

-ストの影響あるも対前年維持

## Europe

(Market: ▲3.4%)

Growth Rate

+3% ↑

-欧州OEMとの本格取組開始

## Japan

(Market: ▲1.0%)

Growth Rate

±0% →

## South America

(Market: +0.6%)

Growth Rate

+4% ↑

-ブラジル生産好調

## ASEAN+India

(Market: ▲9.8%)

Growth Rate

▲5% ↓

-タイ生産低迷、輸出低迷の影響  
-インド販売低迷の影響

## China

(Market: ▲9.0%)

Growth Rate

+4% ↑

-日系OEM順調



## 欧州自社拠点(ACE) 建設工事順調

能力  
+30KTA  
(20年6月)  
オランダ・リンブルグ州



- 環境規制強化による軽量化ニーズの高まり
- 同地区にR&D機能を移転し、製販研一貫体制を構築

世界8極1,120KTA体制(FY20)に  
向けて順調に進捗

## 長繊維ガラス強化PP 日・米での稼働開始



### Background

世界的な**軽量化**ニーズの拡大

### Application

- 自動車バックドアなどの金属代替
- GFPA代替
- PC/ABS代替

良外観、軽量性を特長に  
早期拡大見込み



\*建屋込み

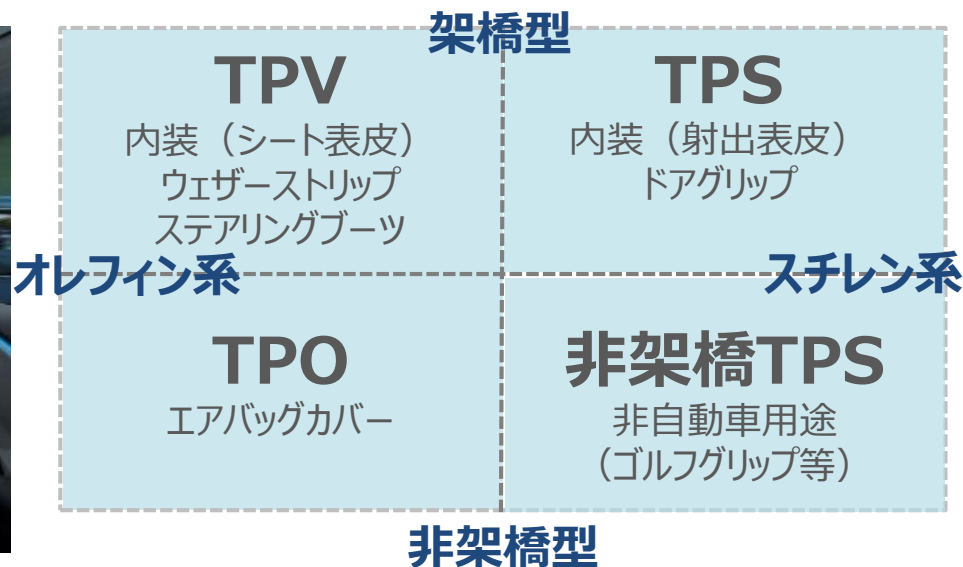
## 機能性コンパウンド製品群の能力増強(三井化学サンアロイ・千葉、50億円\*)

タフマー®特殊銘柄 & アドマー®増強  
(21年11月)自動車軽量化、CASE進行で  
ニーズ拡大

## タフマー®特殊銘柄

-自動車の金属代替**エンプラ**の改質用途拡大

## アドマー®

-CASEに伴う新規**異種材料接着**ニーズ拡大ミラストマー®増強  
(22年1月)

## TPV/TPS

- 自動車内装の臭気低減・高級化による塩ビ代替需要が拡大
- 耐油ブーツ用途向け新銘柄の採用拡大

## TPO

- エアバッグ搭載車数増加により採用拡大



## 高ROICを強みに投資案件拡充し、成長加速へ

モビリティ投資案件(一部)		能力 (KTA)	収益貢献スケジュール						備考
			安定成長			成長加速			
			FY17	FY18	FY19	FY20	FY21	FY22	
PPコンパウンドの グローバル展開	能力増強@India	10	[Progress bar: FY17-FY22]						✓世界8極体制でグローバルトップ戦略 ✓自動車生産台数の増加 ✓世界的な軽量化ニーズの拡大により、 1台当たりのPP使用量拡大は続く
	能力増強@N.A	20	[Progress bar: FY17-FY22]						
	能力増強@Mexico	10	[Progress bar: FY17-FY22]						
	能力増強@India	12	[Progress bar: FY20-FY22]						
	能力増強@Thailand	13	[Progress bar: FY20-FY22]						
	新拠点設立@Netherland	30	[Progress bar: FY20-FY22]						
長繊維ガラス強化PPの グローバル展開	能力増強@Japan	3.5	[Progress bar: FY19-FY22]						✓世界3極体制確立 ✓樹脂化パーツの適用拡大
	新拠点設置@N.A	3.5	[Progress bar: FY19-FY22]						
	新拠点設置@China	3.5	[Progress bar: FY20-FY22]						
機能性コンパウンド事業の グローバル展開	ミラストマー <sup>®</sup> 能力増強@Japan	5	[Progress bar: FY17-FY22]						✓グローバル拡大強化 ✓ラインナップ拡充で提案力強化
	ミラストマー <sup>®</sup> TPS事業買収	-	[Progress bar: FY17-FY22]						
	ミラストマー <sup>®</sup> 能力増強@N.A	6	[Progress bar: FY19-FY22]						
	ミラストマー <sup>®</sup> 能力増強@Japan	-	[Progress bar: FY21-FY22]						
	アドマー <sup>®</sup> 能力増強	-	[Progress bar: FY21-FY22]						
LiB関連材料の強化	電解液増強@Japan	5	[Progress bar: FY17-FY22]						✓電解液の特殊添加剤技術で日・中Libメーカーでの 採用拡大 ✓セパレーター向け材料のスタンダード維持
	電解液増強@China	5	[Progress bar: FY17-FY22]						
	ハイゼックスミリオン <sup>®</sup> 増強@Japan	1	[Progress bar: FY18-FY22]						
高性能エラストマーの拡大	タフマー <sup>®</sup> 能力増強@Singapore	25	[Progress bar: FY20-FY22]						✓世界トップシェアの堅持
	タフマー <sup>®</sup> 特殊銘柄増強@Japan	-	[Progress bar: FY21-FY22]						
次世代半導体材料	EUVベリクル新設備@Japan	-	[Progress bar: FY20-FY22]						✓先端領域でのNo 1 ポジション
自動車潤滑油材料	ルーカント <sup>®</sup> 新拠点@Japan	20	[Progress bar: FY20-FY22]						✓ルーブリゾール社との連携による拡大
ソリューション強化	ARRK社株式取得	-	[Progress bar: FY17-FY22]						✓材料・設計・金型・試作のトータルソリューションを グローバルに提供、パーツの樹脂化促進
	モビリティデベロップメントセンター	-	[Progress bar: FY17-FY22]						
	デザイン&ソリューションセンター開設	-	[Progress bar: FY19-FY22]						



# Health Care

ケミカルイノベーションが、  
Quality of Life に貢献





# 屈折率フルラインナップと機能レンズ材料で世界シェアNo1を堅持 FY19は過去最高販売達成見込み

## FY20以降も重点地域での更なる採用拡大へ

**U.S.**

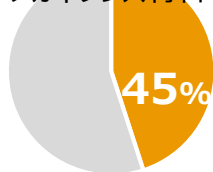
### Needs

強度に加え光学性能バランスの  
良いレンズへのニーズ

### Topics

高屈折率レンズの拡大に向けた  
現地パートナー探索

メガネレンズ材料



**世界シェア 45%**  
**市場成長率 +4%**

### Needs

より薄くて軽いレンズへのニーズ

### Topics

高屈折率レンズの消費者ベネフィット  
の理解が進み、シェア拡大

**China**

**India**

### Needs

ガラスからプラレンズへの移行継続

### Topics

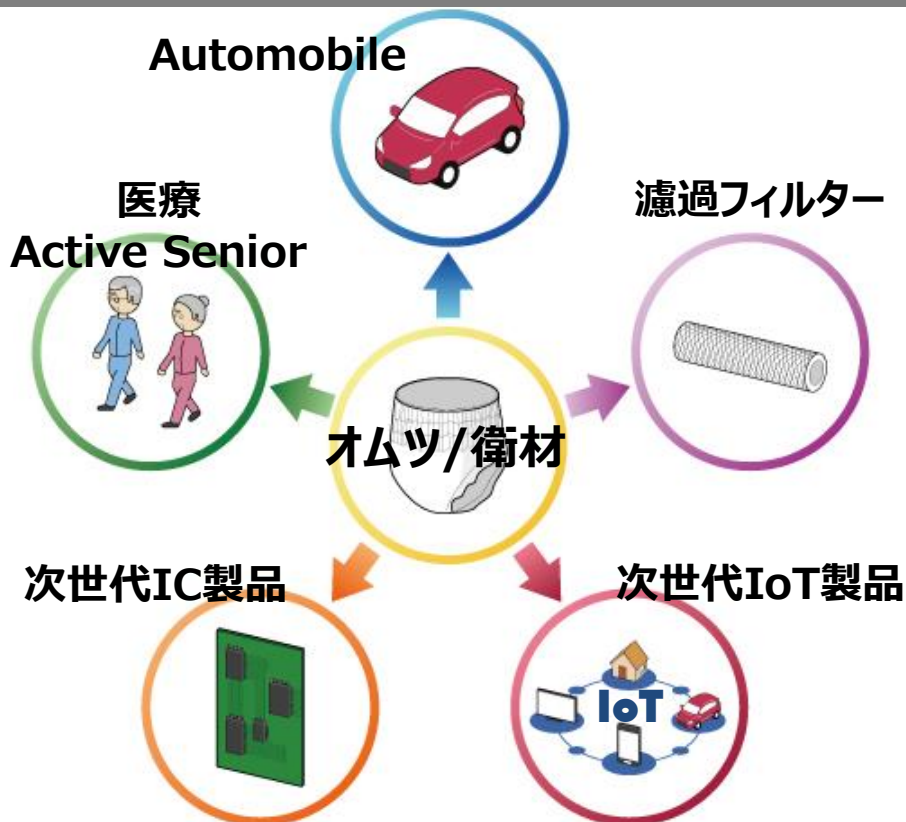
フルラインナップ戦略が寄与し、  
当社材の採用拡大

# プラント増設検討本格化



# ナノ不織布の能力増強 (+75%、四日市、20年1月)

## 産業材不織布のターゲット領域



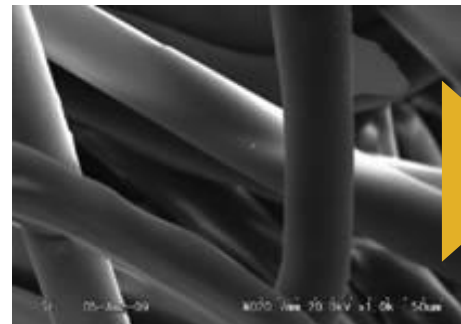
衛材で培った技術を産業材へ展開

## SYNTEX® nano

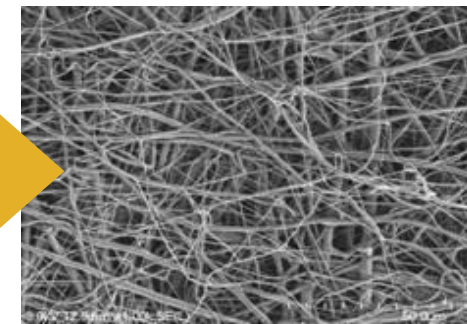
### 半導体回路の微細化

Needs

### 濾過フィルターの微細化



スパンボンド法不織布  
(3~35 $\mu$ m)



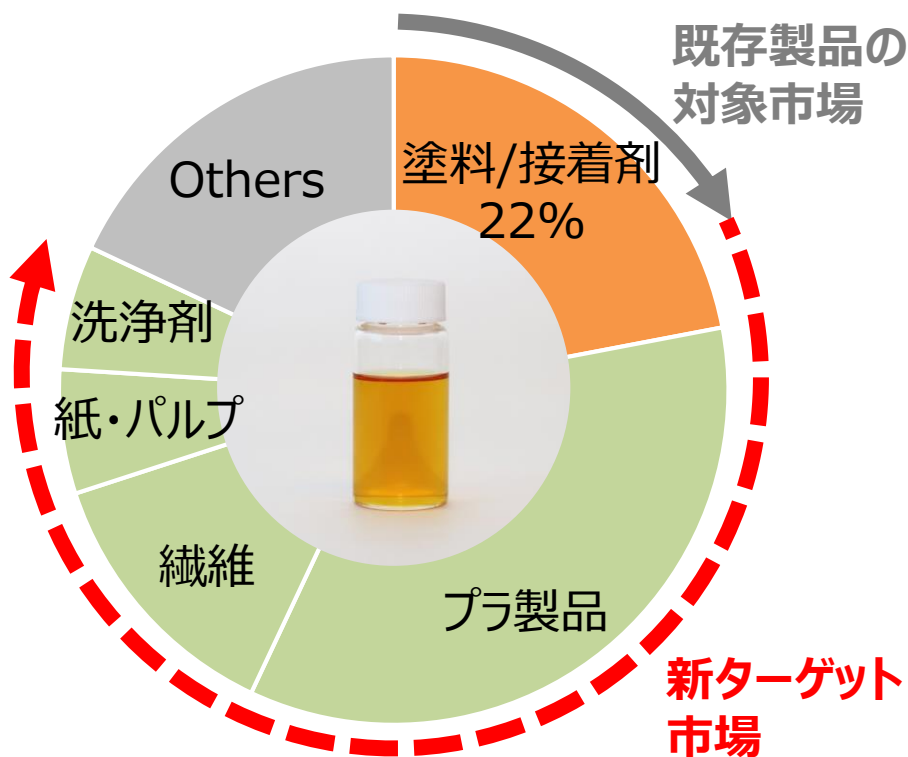
SYNTEX® nano  
(100nm~900nm)

- 豊富な細繊維ラインナップ
- フィルター流量特性が高く評価

不織布事業のポートフォリオ強化に向けて、**エレクトロニクス分野の用途拡大**

## ヨウ素系防カビ剤に新機能 ヨートル®DP-CDを開発

シクロカプセル化で機能向上  
(水溶化、耐光性、耐熱性、抗菌性)

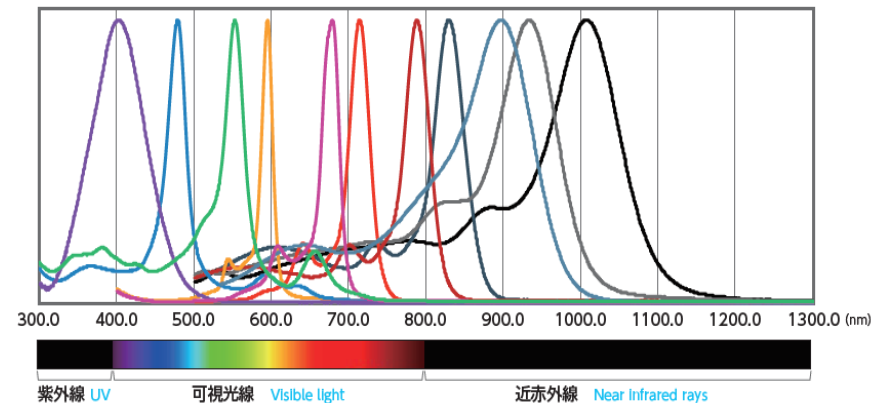


ターゲット市場が**4**倍以上に拡大

パーソナルケア材料事業の拡大へ

## 山本化成 機能性色素の用途拡大

各種波長を選択的に吸収する色素ラインアップ



光質変換機能

### Application

\*特定の波長の光だけを効率よく透過するフィルタ

ICT分野のバンドパスフィルタ\*として用途拡大

#### ① 視感度調整用フィルタ

19年度採用開始



#### ② 4K/8Kディスプレイ色純度向上フィルタ

20年度事業化へ



更なる新製品開発加速



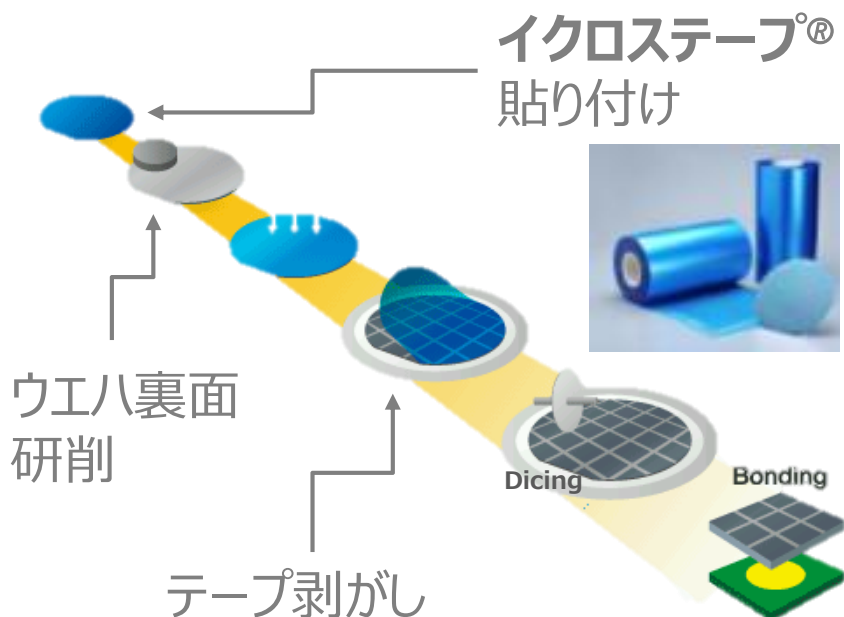
# Food & Packaging

食糧問題へのソリューションを提供し、  
新たな事業機会を獲得



# 半導体製造工程用「イクロステープ®」台湾新工場完工(19年9月) 半導体不況下もFY19は過去最高販売達成見込み

世界シェアNo1の回路表面保護テープ



最大需要地である台湾に新工場

1.5倍の供給能力に

Nagoya  
名古屋 **2Line**

Kaohsiung  
高雄

**1Line(380万㎡\*)**  
19年9月完工

(\*銘柄構成等により能力は変動します)



- 高機能品拡大、新規用途獲得で販売好調
- 20年以降も**5Gサービス開始で需要拡大**

- 需要に応じた成長市場の確実な取り込み
- 複数拠点化により、安定供給体制を確立
- 周辺領域への用途展開強化

需要好調・新規用途展開により、さらなる増強検討中



## ジノテフラン ブラジル向け初出荷



### 【ジノテフラン】

分子内にハロゲンを含まない独自構造の原体  
 農薬・家庭用・防疫など様々な用途に使用可能

- ジノテフランのブラジル登録取得
- 19年9月、ブラジルへの出荷開始
- サトウキビ、大豆、コーヒー向け

## 新規原体 テネベナール® 大牟田プラント稼働開始



- BASF社と長期商業化契約締結
- IRAC\*新カテゴリーに登録
- 主要国での農薬登録申請済  
 (日本・米国を含む、順次追加申請中)
- 大牟田工場内に新プラント完成

\*殺虫剤抵抗性対策委員会

# グローバル剤の地域拡大・開発が順調に進捗



# バリューチェーンを最大化させるため横串連携を強化し、新事業を創出

## Recyclability

## 環境対応 パッケージ

### モノマテリアル包材・紙包材の提案

- ✓ ガスバリア性水系ウレタンコート材：タケラック®WPB
- ✓ 基材・シーラント用ポリエチレンフィルム：エルスマート®、T.U.X®
- ✓ 水系ヒートシール材：ケミパール®

## Food Loss &amp; Waste

## 鮮度保持 Project

### 科学的検証による鮮度保持パッケージ提案

- ✓ 鮮度保持フィルム製品群：スパッシュ®、パルフレッシュ®、アドフレッシュ®

### Smart Food Consumption(SFC)

- ✓ センシング開発、AI活用により賞味期限の予測モデルを構築する
- ✓ インテリジェントパッケージによる流通ロス削減

## Film &amp; Sheet

## 新規フィルム・シート

### フィルム・シートの新テーマ創出

- ✓ 形状記憶シートの事業化
- ✓ 新テーマの確立

## Recycle Business

## 廃プラ削減 Project

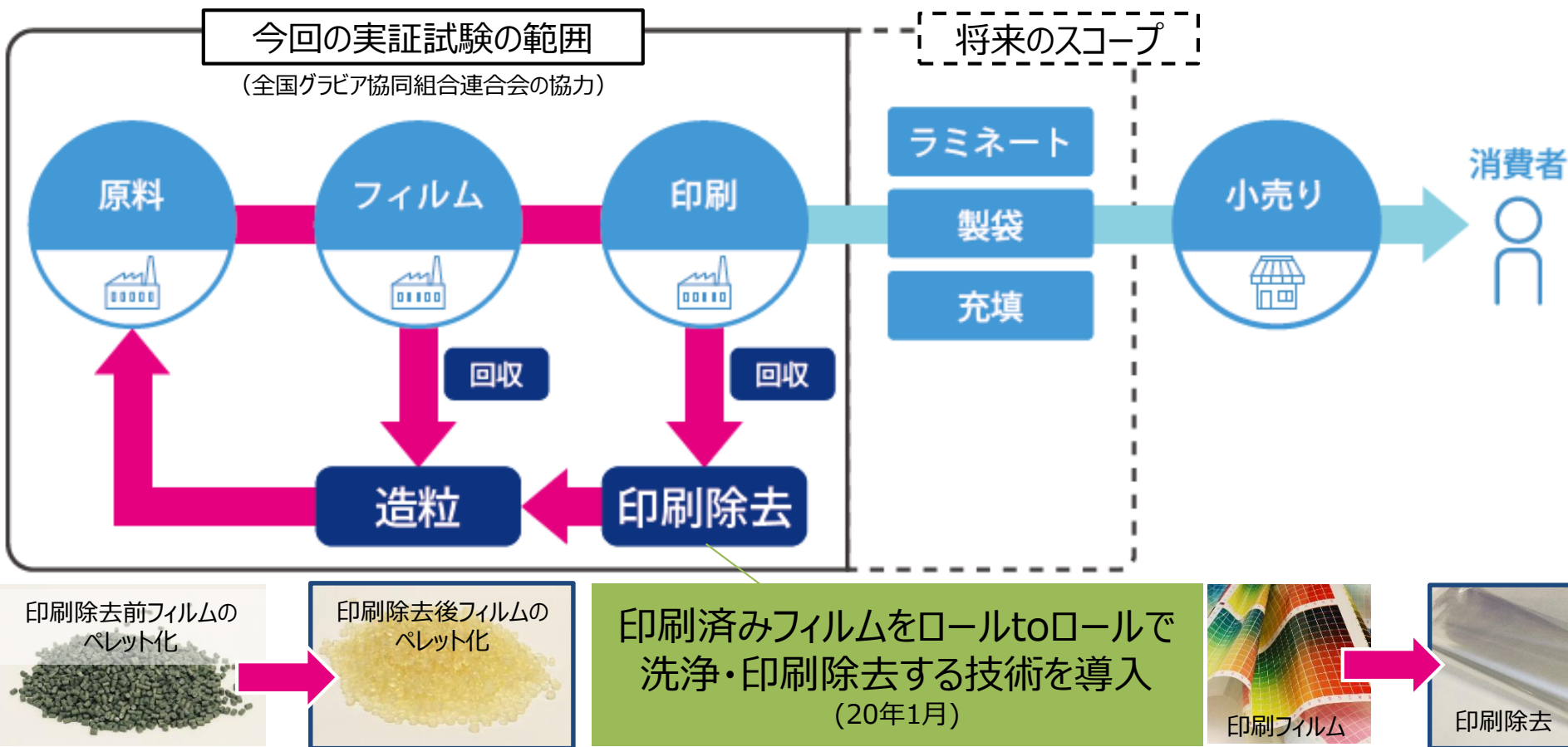
### 軟包装フィルムのマテリアル・リサイクル

- ✓ パッケージチェーンでの産業廃棄物削減
- ✓ 軟包装フィルムの印刷成分を除去、フィルムにリサイクル



# パッケージ・チェーンの廃プラを削減する マテリアル・リサイクル実証試験を開始(19年8月)

フィルム加工・印刷工程で発生する廃プラを再資源化、パッケージフィルムとして再利用



モノマテリアル包材とともに循環経済の実現に貢献する





# Next Generation Business

境界・外縁領域のソリューション事業を創出





## Energy Solution



### 発電事業、診断事業

- ✓ 診断累計4GW超え
- ✓ FIT終了の駆け込み需要で受注倍増
- ✓ インドでの認証事業(19年12月稼働開始)

## Medical Solution



### 細菌迅速検査

- ✓ 研究試薬提供開始
- ✓ 海外展開(シンガポール・EUでの臨床研究)
- ✓ AMED ACT-Mに採択

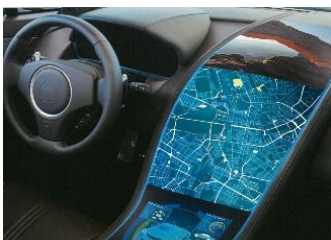
## Agri Solution



### 新栽培システム(iCAST®)

- ✓ 米国・豪州での圃場試験良好
- ✓ 米・豪大規模農家での評価良好

## IoT Solution



### 圧電センサ、次世代ディスプレイ材料

- ✓ 圧電センサ材料の用途開拓加速
- ✓ OLED向け透明PIの顧客評価進捗

## Corporate Venturing



### オープンイノベーション、CVC機能

- ✓ 手術練習用モデルの共同開発(グッドデザイン賞)
- ✓ Plug and Playとのコラボレーションスタート



# 圧電センサ材料の顧客とのコラボレーション加速

(圧力・振動・衝撃・ひずみを検知する有機センサ材料)

圧電フィルム

ミューフレックス®

ミューフレックス®



村田製作所

PicoLeaf®  
Touchleaf(開発品)



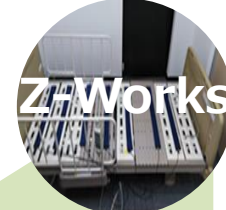
Application

- 押圧検知、折り曲げ角度検知センサ
- スマホ向け薄型多機能タッチパネル

圧電ライン

ピエゾラ®

Z-Works



Application

介護ベッド用  
見守りセンシング

コスモ  
リサーチ



非侵襲心拍呼吸  
センシング

ピエゾラ®



メドリッジ



次世代手術  
訓練用モデル

## ICT、ヘルスケア用途での採用拡大

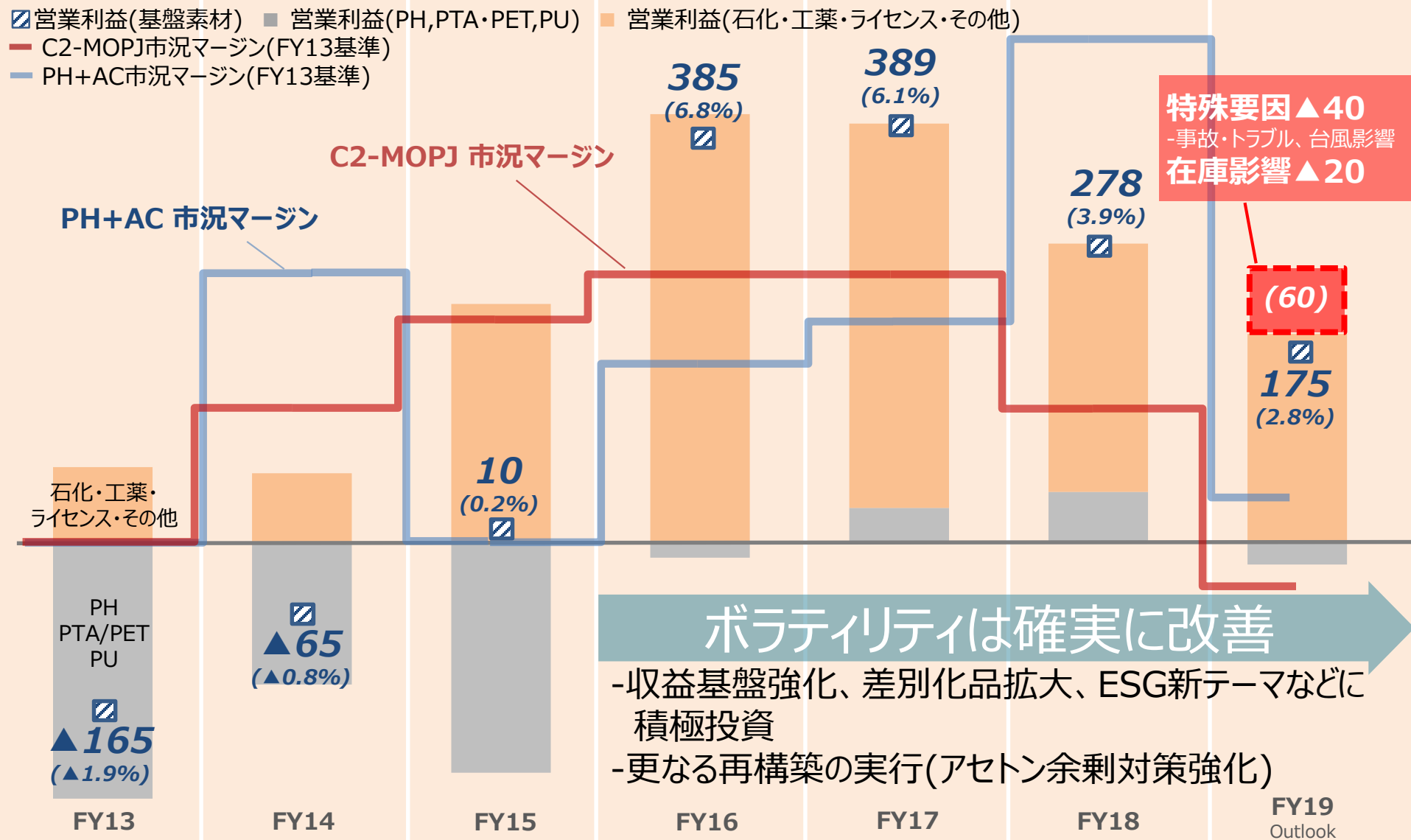


# Basic Materials

社会・産業の基盤となる素材の提供



# 着実な再構築の実行でボラティリティは確実に改善 (FY19は市況最悪期に特殊要因も重なり減益)



# ICT関連のマーケティング機能を横断的に強化 既存事業の拡大と新事業の創出を目指す

ICT材料事業開発プロジェクト



半導体

モビリティ

三井ペリクル™  
防塵カバーフィルム

ヘルスケア

SYNTEX® nano  
濾過フィルター

F&P

イクロステープ®  
製造工程用テープ

次世代

基盤素材

特殊ガス  
シラン、ジシラン等



ディスプレイ

TPX®  
反射フィルム  
プロベスト®  
LED反射材

TouchFocus®  
次世代メガネ  
機能性色素  
色純度向上フィルタ

ストラクトボンド®  
液晶、有機ELシール材

エクリオス®  
透明ポリイミド

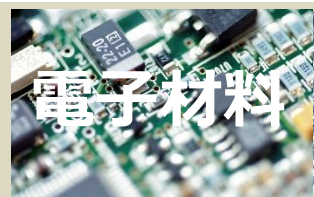


センシング

アペル®  
レンズ材料

機能性色素  
視感度調整フィルタ

ミューフレックス®  
ピエゾラ®  
圧電センサ材料



電子材料

アーレン®  
変性ポリアミド6T

SP-PET™  
MLCC工程フィルム  
オピュラン®  
耐熱離型フィルム

ICT: Information and Communication Technology

半導体不況下も、前年以上の売上を確保

## エレファンテックと戦略提携

(19年10月)

ファンクショナル・プリンティングのスタートアップ  
**名古屋工場へ誘致(20年9月完工)**



Elephantech

銀ナノインク印刷

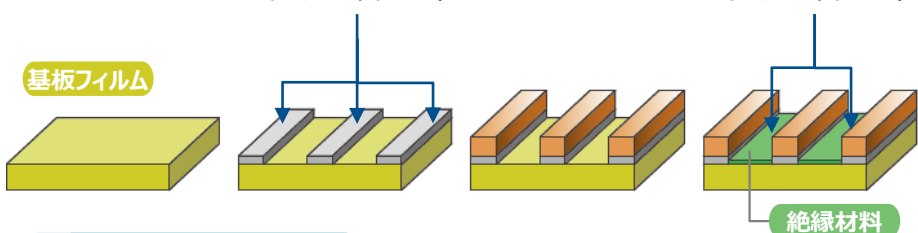
銅めっき

レジスト

インクジェット方式

インクジェット方式

基板フィルム



## Features

- ✓ 必要な箇所のみインクジェットで電子回路を形成するため、省資源・省エネ
- ✓ バイオセンサなどの機能印刷

## コネクテックジャパンと戦略提携

(19年11月)

極低温・低圧実装技術を武器にした  
 半導体パッケージ受託開発スタートアップ

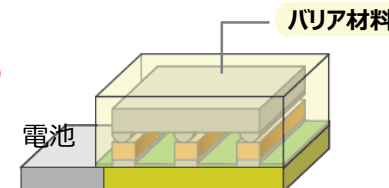
CONNECTEC JAPAN

低温接合

封止・組立

80℃以下の  
低温接合

バリア材料

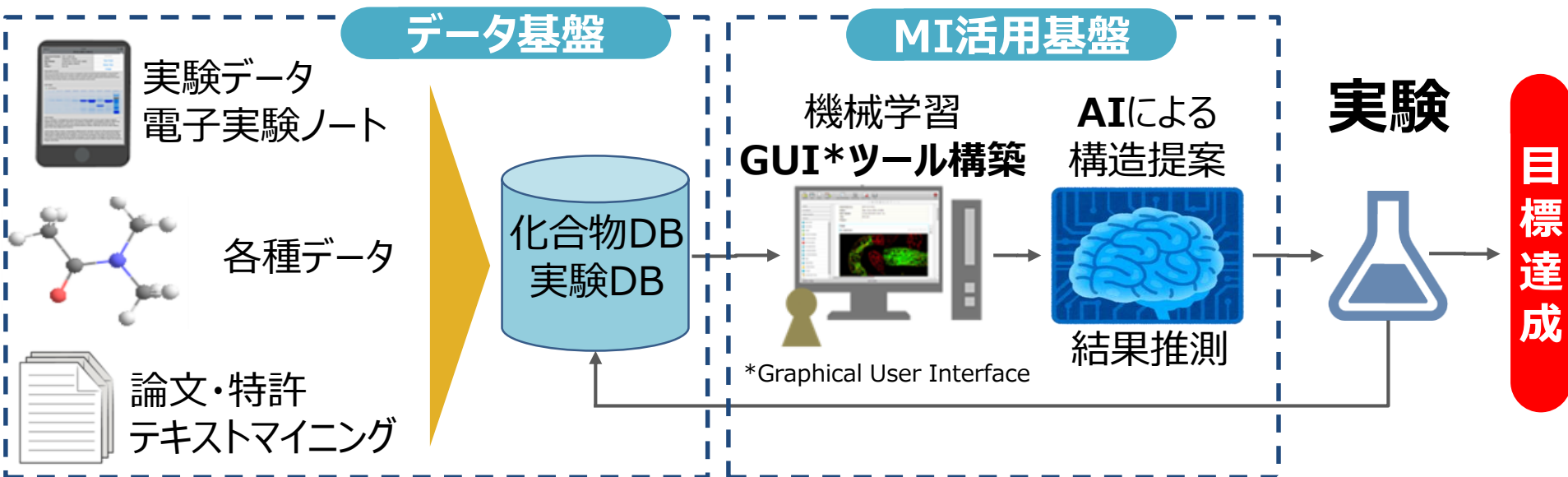


## Features

- ✓ 80℃以下の低温実装が可能となることで、熱に弱い基材やチップを使用でき、ダメージフリー接合が可能に

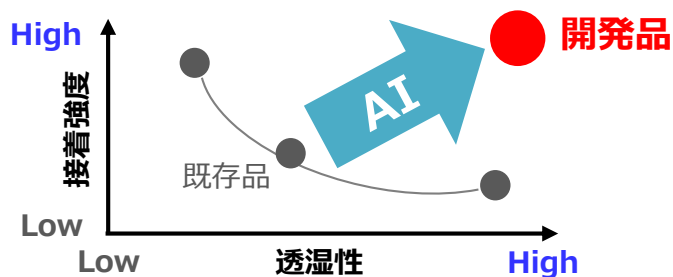
革新的プロセス技術と連携し、新規ICT材料開発を加速する

# AIを活用した研究開発プロセスのデジタル化推進 (18年11月MI開発推進室発足、FY19データアナリスト40名育成)



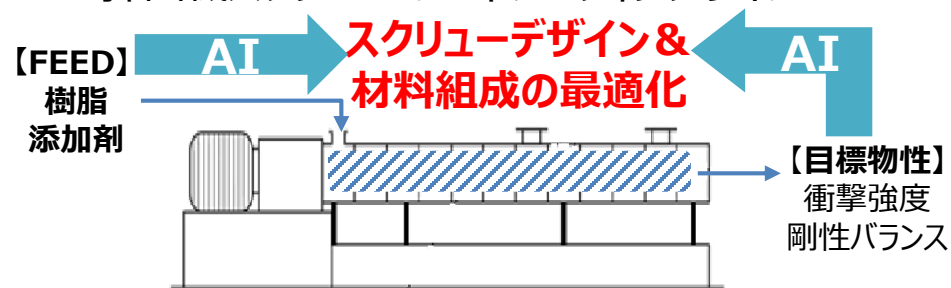
## 活用事例1 モノマー組成の最適化

高接着、低透湿の電子材料用接着剤を設計



## 活用事例2 生産プロセスの最適設計

押出機スクリーウのジェネレーティブデザイン



適用事例数・適用範囲が飛躍的に拡大、開発効率向上へ



# 工場のデジタル化推進のための要素技術評価が国内外で進展 人と機械が調和する次世代工場の構築を目指す

## 要素技術評価・実証

効率

安全安定

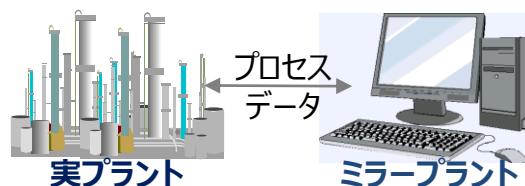
品質

保全

データ解析／プラント間ネットワーク

オンラインシミュレータ

AI運転ガイダンス



リアルタイムにプラント全体を仮想空間でシミュレーションし、将来予測と最適化を行う

ガス検知高感度カメラ

VR安全教育

アイトラッキング

ウェアラブルカメラ

運転タブレット

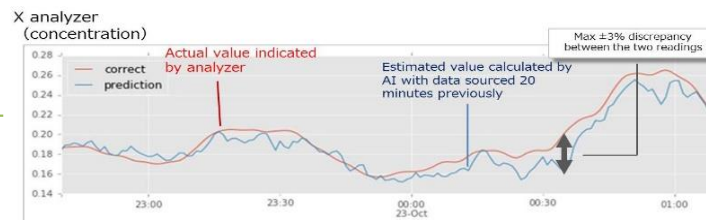
オペレーター  
グローバルコミュニケーション

ウェアラブル端末を活用した運転支援



外観検査システム

AI・ソフトセンサ品質予測



AIにより20分後の品質を誤差±3%で予測

ビッグデータ異常検知

保全タブレット

無線センサ

点検ドローン



FY20からモデルプラントで本格試行、データアナリスト40名/年育成

# パワーアシストスーツの軽量化



和歌山大学発ベンチャー  
 パワーアシストインターナショナル

構造材の樹脂化、部品点数の削減で  
 圧倒的な軽量化



14kg  
 (2010)

樹脂化提案

4.7kg  
 (2018)

- ✓ 部品の軽量化、点数の削減
- ✓ 複雑な動きに対応できる最適な形状提案
- ✓ 容易な着脱を実現するための最適なデザイン提案

18年10月より販売開始



自社工場に導入  
 (市原、茂原、大阪)

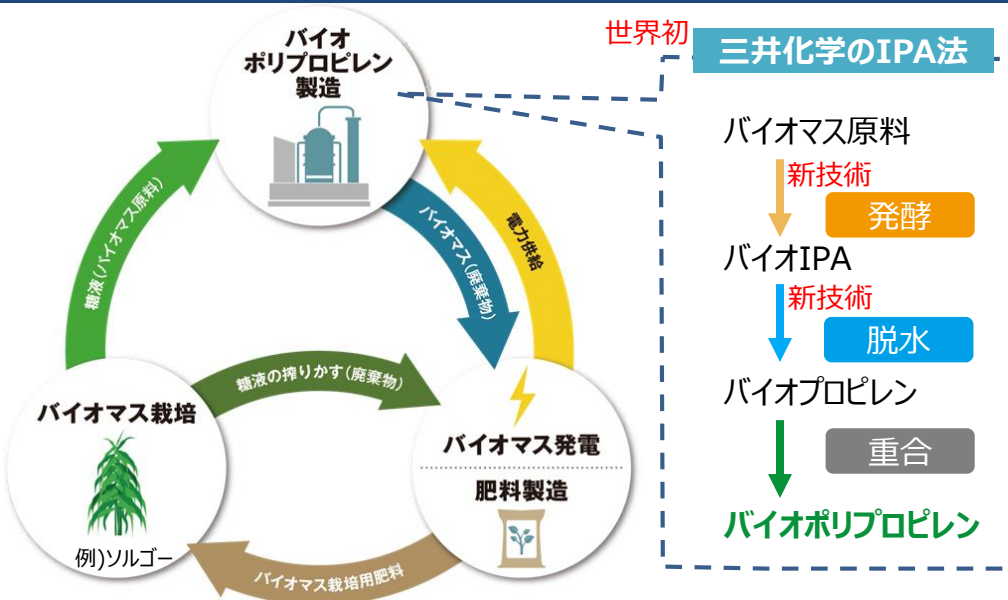


本格導入に向けて実証開始

# Contents

- ▶ **Business Performance**  
19年度上期決算と19年度見通し
- ▶ **Topics on Targeted Business Domains**  
ターゲット事業領域のトピックス
- ▶ **Topics on Sustainability**  
ESGトピックス
- ▶ **Financial Overview**  
財務状況
- ▶ **Management Target for Sustainable Growth**  
持続的成長に向けて

## 世界初のバイオPP実証事業



CO2排出量削減(試算)

プロピレン  
1tあたり ▲4.2t

製造プロセス

世界初 **IPA法**

事業化時期

目標 **2024**

目標生産量

2030年 **100**KTA

**環境省委託事業に採択(19年9月)**

## UNEPとのコラボレーション

\*United Nations Environment Programme, 国連環境計画

「Low carbon, Low waste」に  
貢献するアジアの革新的スタートアップ  
を支援するプログラムに参画



United Nations  
Environment Programme



Mitsui Chemicals  
Group



The Asia Pacific Low  
Carbon Lifestyles  
Challenge

For startups enabling sustainable lifestyles

- Plastic waste prevention
- Low carbon mobility
- Sustainable energy

[www.unenvironment.org/events/award/asia-pacific-low-carbon-lifestyles-challenge-0](http://www.unenvironment.org/events/award/asia-pacific-low-carbon-lifestyles-challenge-0)

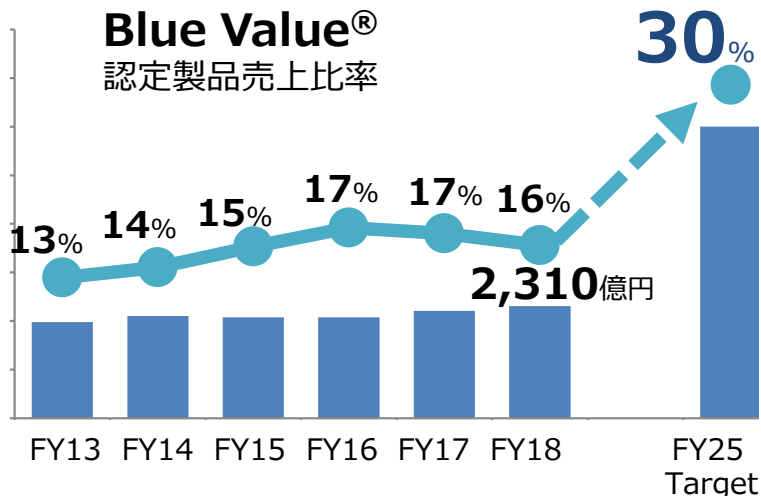


## Blue Value®

CO<sub>2</sub>を減らす

資源を守る

自然と共生する

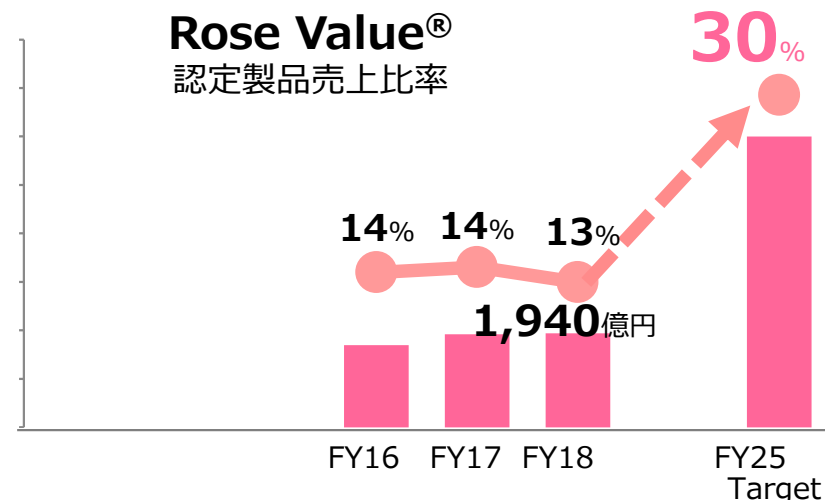


## Rose Value®

少子高齢化

健康寿命延長

食料問題



### 「自然と共生する」に貢献する製品

#### イクロステープ®

(半導体製造工程用テープ、水系粘着剤タイプ)

トルエン不使用により環境負荷低減



生産時のGHG排出量  
(従来品比)

1/3

### 「健康寿命延長」に貢献する製品

#### SWP®

(多分岐構造ポリオレフィン繊維)



孔径制御と接合力による機能付与



#### 浄水フィルター用

重金属等有害物の吸着・除去により  
安全・安心な水の提供

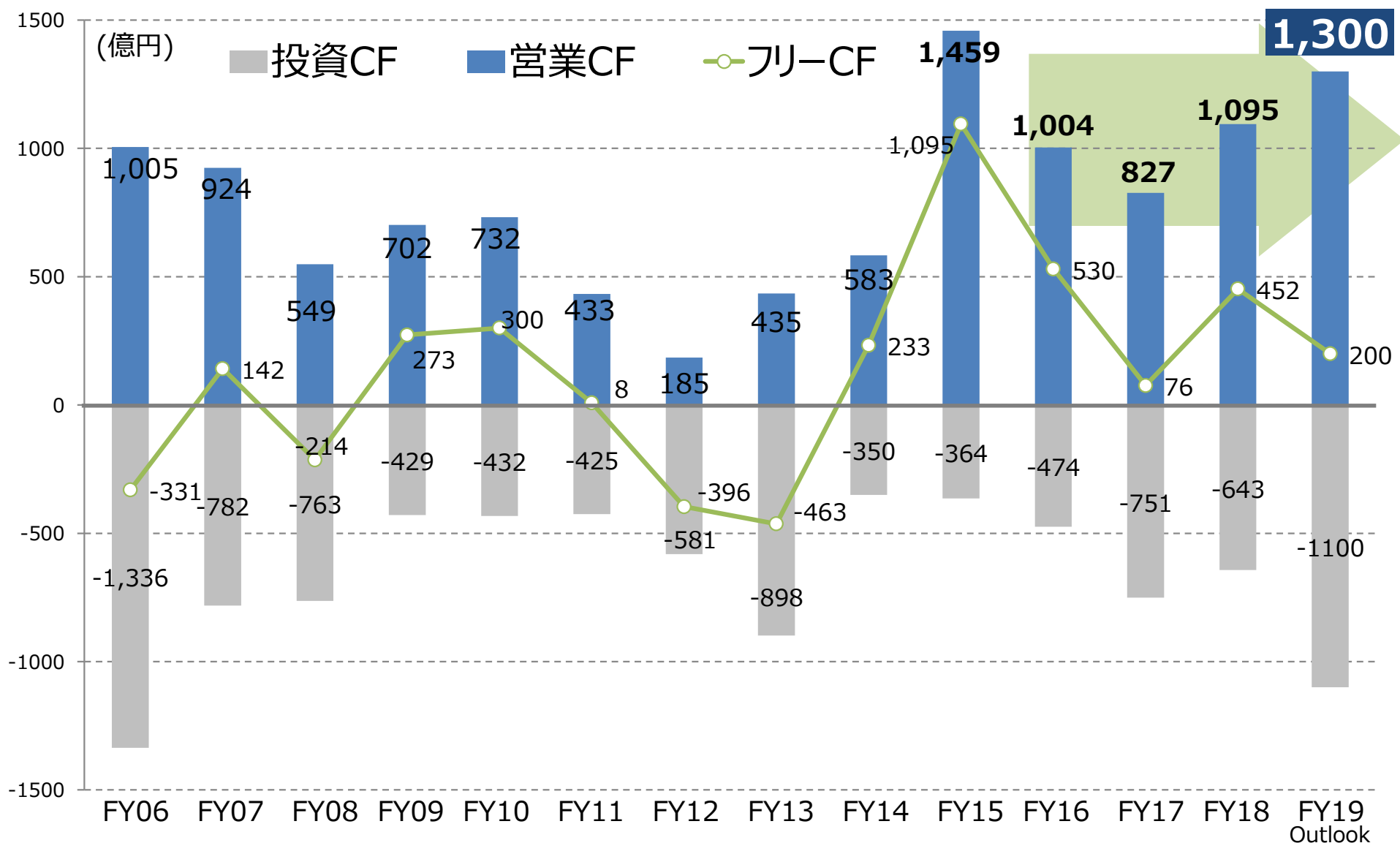
#### 血漿フィルター用

血漿分離に適合し、医療診断技術の  
高度化に貢献

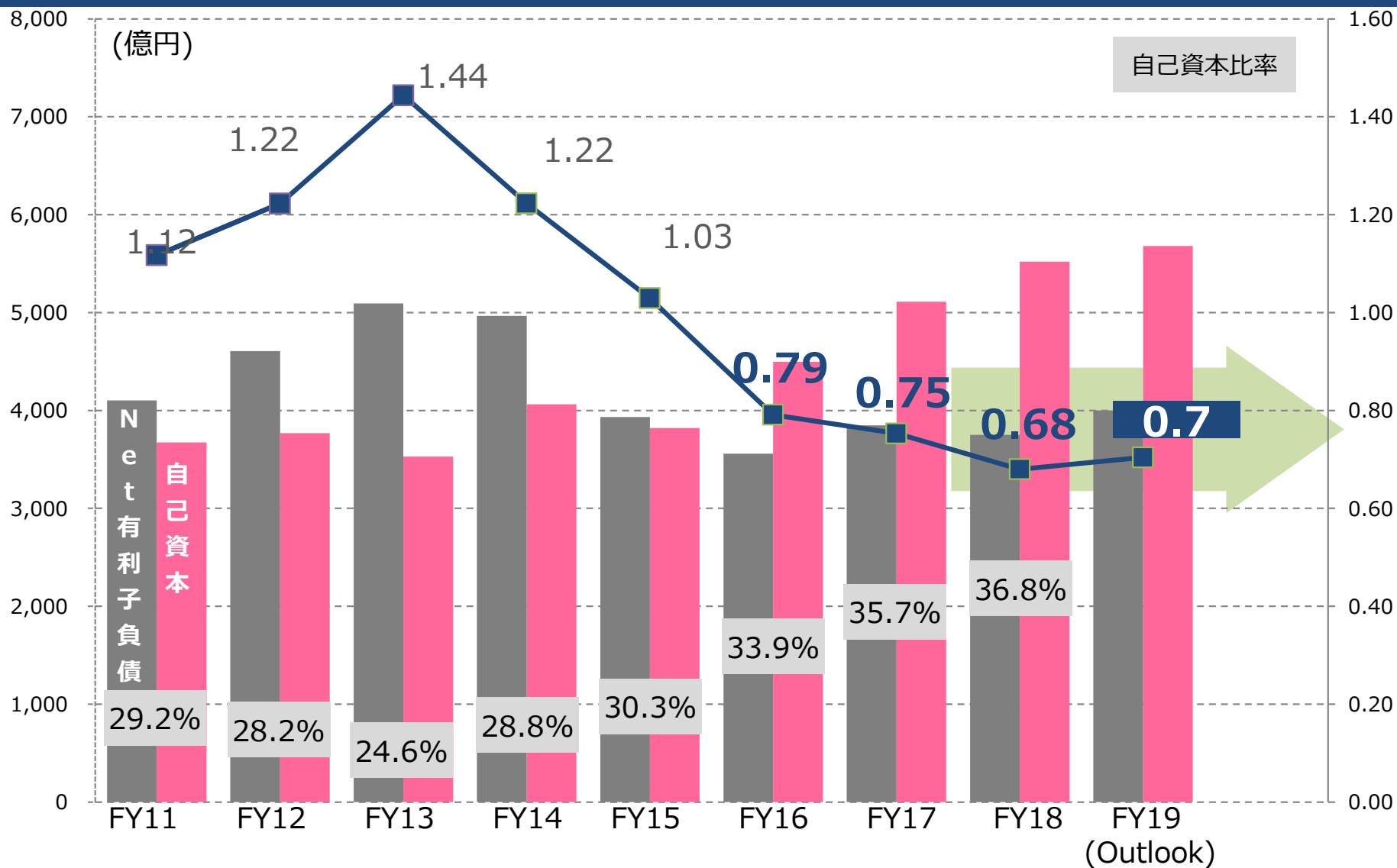
# Contents

- ▶ **Business Performance**  
19年度上期決算と19年度見通し
- ▶ **Topics on Targeted Business Domains**  
ターゲット事業領域のトピックス
- ▶ **Topics on Sustainability**  
ESGトピックス
- ▶ **Financial Overview**  
財務状況
- ▶ **Management Target for Sustainable Growth**  
持続的成長に向けて

## 営業CFは引き続き高水準、積極投資継続



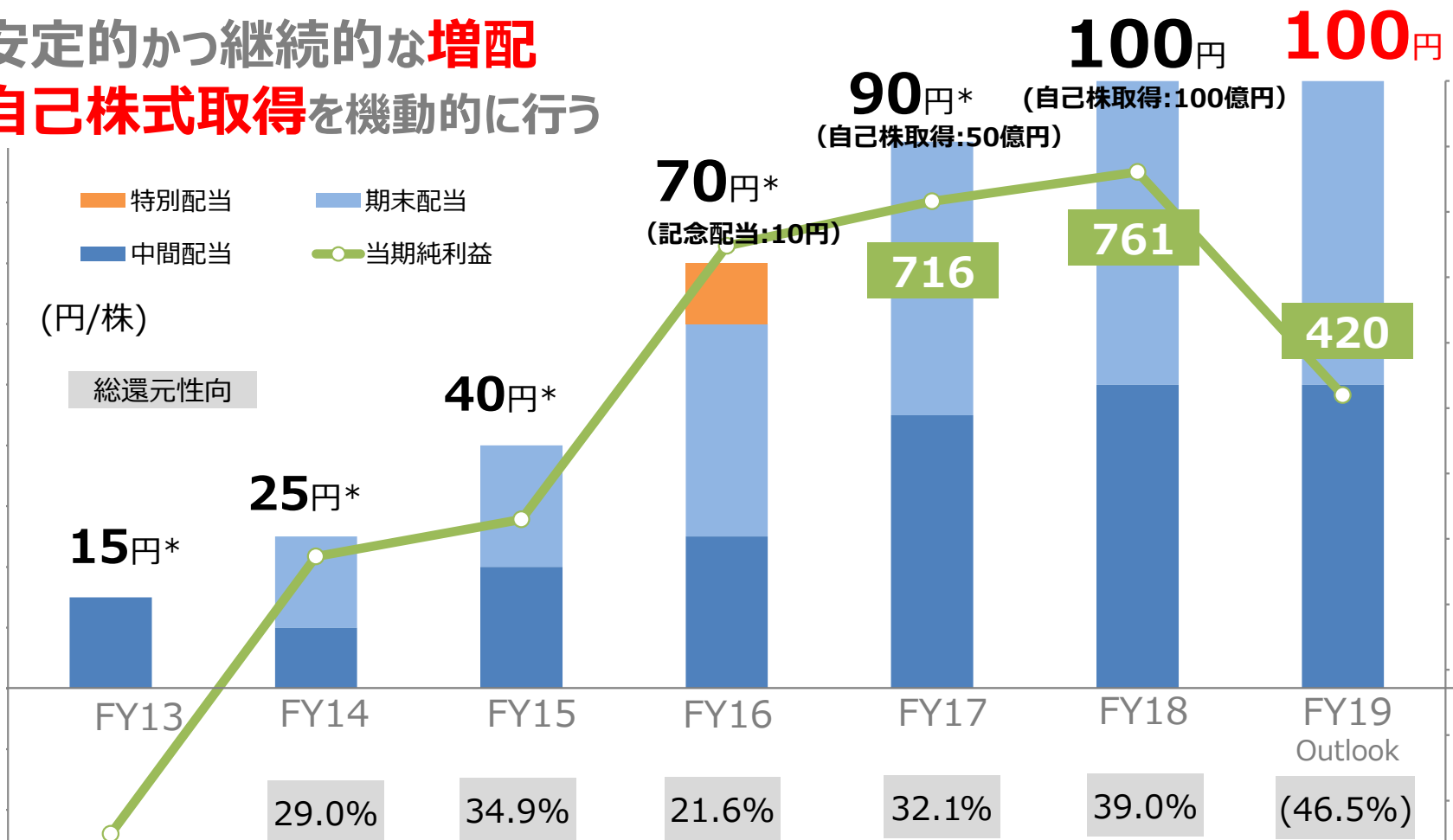
## Net D/Eは順調に改善 更なる企業価値向上を目指し、積極投資継続





# 19年度も配当維持

- ✓ 総還元性向**30%以上を目指す**
- ✓ 安定的かつ継続的な**増配**
- ✓ **自己株式取得**を機動的に行う



\*2017年10月1日付で普通株式5株を1株とする株式併合を行いましたので、過去分については株式併合後の株式数を基に修正しております。

(営業利益：億円)

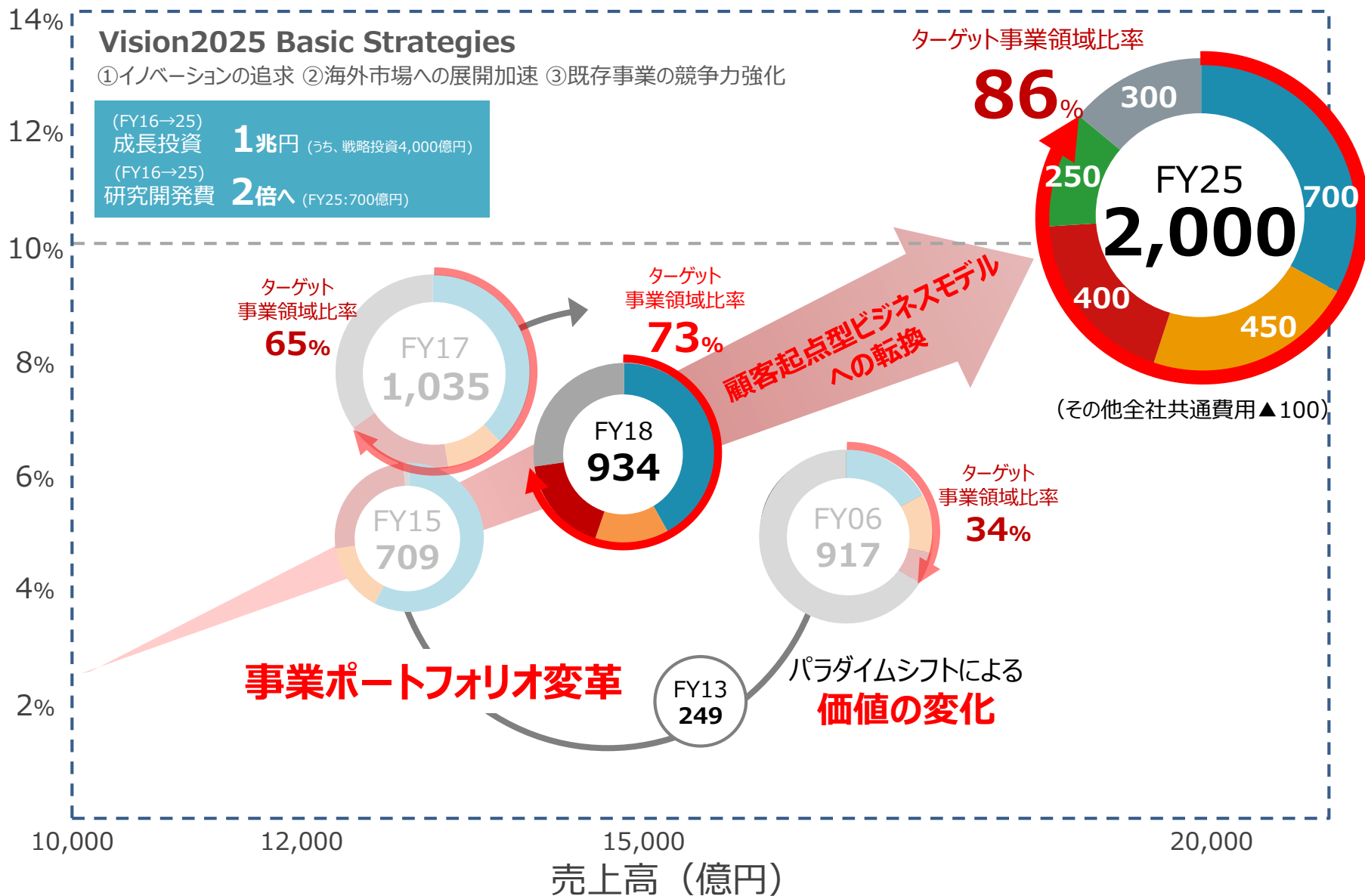
モビリティ


ヘルスケア

フード&amp;パッケージング

新事業・次世代

基盤素材



The background of the slide is a bright blue sky filled with soft, white, fluffy clouds. A large, solid blue arrow points from the left side of the image towards the right, starting from the top and bottom edges and meeting at a point on the right side. The text is centered in the left half of the image, overlaid on the sky and clouds.

新たな顧客価値を創造し  
事業活動を通じて  
社会課題を解決する

**0→1 MAKE IT HAPPEN**

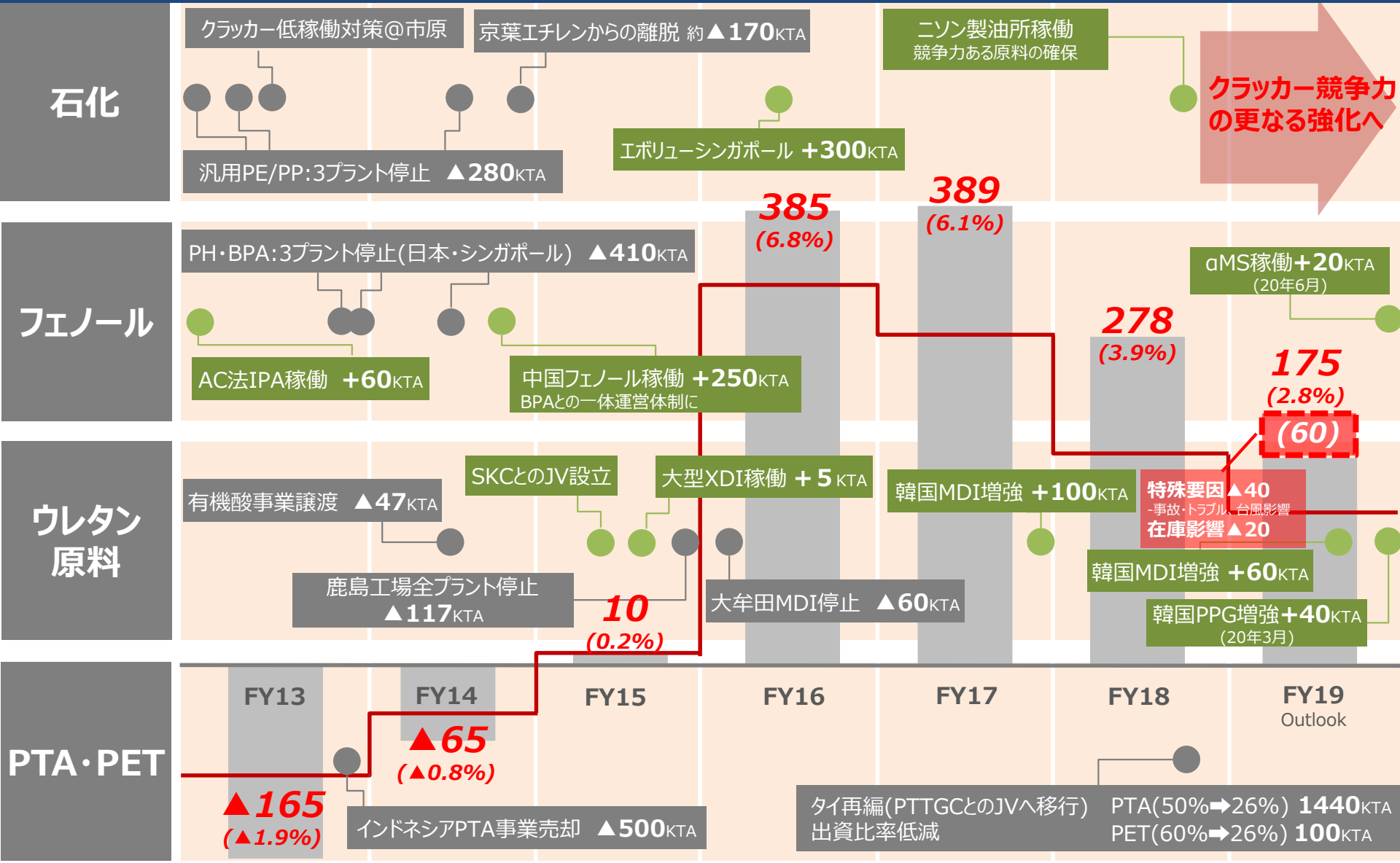


**三井化学**

**Challenge Diversity One Team**

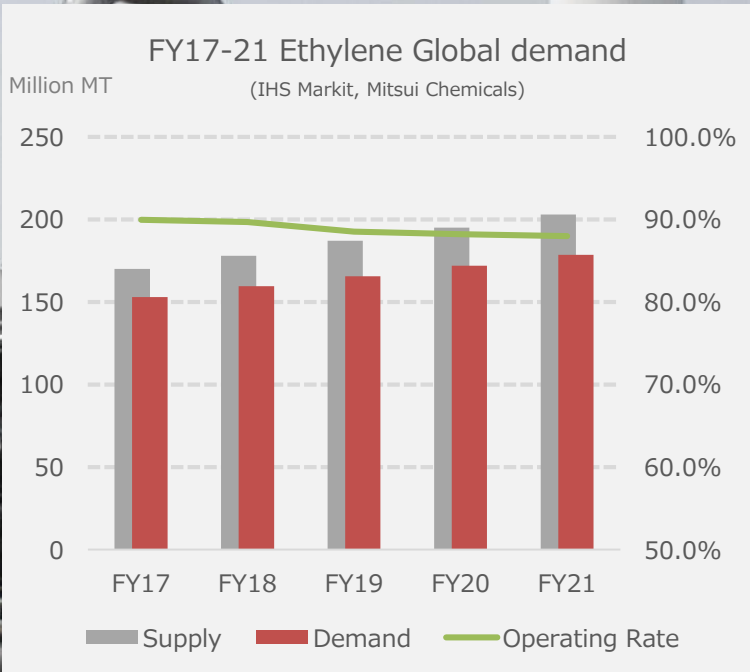
本資料の計画は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した予想であり、リスクや不確実性を含んでおります。従いまして、実際の業績は今後様々な要因によって異なる結果となる可能性があります。

着実な再構築の実行によりボラティリティを改善、安定した収益基盤に





アジアで存在感を示し  
安定した収益基盤を構築する



市況変動耐性

フェノール、ウレタン原料、PTA

地産地消比率

80%

✓事業再構築で地産地消体制を構築

ポリオレフィン、フェノール、ウレタン原料、PTA

価格フォーミュラ比率

70%

✓市況変動に影響されにくい販売戦略を構築

シエールリスクへの備え

エチレン自消比率

80%

✓輸出比率は10%以下

エチレン系  
高付加価値ポリマー

90%

✓汎用PEプラントの停止、PEの高付加価値化(エボリュー®)、  
エラストマー等高付加価値ポリマー比率が高い

ボラティリティ改善が進捗、より強い収益基盤構築を目指す



## エネルギー効率

### ガスタービン新設 (30MW級、大阪)

- ✓自家発比率向上と高温排熱の有効利用によるコストダウン
- ✓CO<sub>2</sub>排出 7万t/y削減

## 設備ネック解消

### 分解炉増設 (市原)

- ✓オレフィン収率向上によるコストダウン
- ✓クラッカーのメンテナンス性、設備安定性の向上

FY18                      FY19                      FY20                      FY21                      FY22                      FY23

オレフィン系ポリマーの増販、新增設計画、C3不足ポジションの改善

## 誘導品対応

### 高純度プロピレン増強 (市原)

- ✓ポリマー向けプロピレン精製能力増強
- ✓プロピレン系誘導品強化戦略への対応
- ✓プロピレン不足ポジションの改善

## 原料多様化

### プロパン分解能力増強 (大阪)

- ✓シェール由来のプロパン分解
- ✓大阪クラッカーの原料多様化率向上 (23%→40%)

更なるコスト競争力強化で、世界トップクラスのナフサクラッカーを維持

# 【参考】次世代工場イメージ図

## 先進技術を取り込み、モデルプラントで運転・保全スタイルを変革

高効率運転・運転安定化

設備トラブル削減

